

安心して子どもを産み育てられる鹿児島

～子育て支援に関する主な取り組み～

予算総額
398億4,100万円

県では、「子育て支援」に力を入れて取り組んでおり、「県民意識調査(H30)」では、前回調査(H26)に比べ、子育てがしやすくなったと感じる人の割合が約3倍になっています。結婚、妊娠・出産の希望がない、県内どこに住んでいても安心して子どもを産み育てられる環境をつくるため、切れ目のない支援に引き続き全力で取り組んでいきます。

結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援を実施

- 産科医不足地域への医師派遣(増員) 2,100万円
鹿児島大学と連携して、産科医が不足する地域の中核的な病院に産科医を派遣します。(派遣医師をさらに増員し、3名へ)
問い合わせ先 医師・看護人材課 ☎099(286)2653
- 保育士修学資金の貸与 800万円
県内で、保育士として働く意思のある保育士養成施設の学生に対して、修学資金を貸与します。(上限160万円)
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2800
- 女性健康相談の充実 200万円
商業施設など、妊産婦が日頃行きやすい場所で、気軽に妊娠や子育て等に関する悩みを相談できる「出前女性健康相談」を実施します。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2775
- 働きやすい保育の職場づくり 200万円
職場環境改善の取り組みへの理解を深めるため、保育所の経営者に対し、セミナーや講座を開催します。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2797
- 放課後児童クラブの受け入れ拡大 5,600万円
市町村が行う放課後児童クラブの施設整備費を一部助成します。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2800
- 児童虐待防止体制の強化 2億5,200万円
児童相談所の児童福祉司等を大幅に増員するとともに、同所の補完的役割を担う児童家庭支援センターを新たに北薩地域に設置します。また、関係機関間の連携を強化します。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2771
- 新 保育所等における病児の受け入れ拡大 100万円
保育所等で体調不良となった子どもを一時的に預かる設備の整備を支援し、病児も受け入れ可能な施設を増やします。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2148

医療、食、教育で格差のない社会づくり

子どもたちの中で、生まれながらにしてさまざまな格差があってはなりません。子どもたちが健やかに成長していくためには、特に医療、食、教育が重要であり、引き続き、これらの施策の充実に取り組んでいきます。

安心して子どもが医療を受けられるように

- ★子どもの医療費窓口負担ゼロの取り組み
- 乳幼児医療費の窓口負担無料 2億4,800万円
(住民税非課税世帯未就学児)
経済的な理由から受診を控えることによる病状の悪化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等での窓口負担をなくします。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2763
- 新 令和3年度から高校生まで窓口負担ゼロに 500万円
令和3年度に予定している制度の拡充(住民税非課税世帯の高校生まで)に向けて市町村向けの説明会などを行います。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2763



子どもたちの食の支援

- 新 子ども食堂立ち上げ応援プロジェクト 900万円
新規開設にかかる費用の助成やアドバイザーの派遣などを行います。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2800
- 新 高齢者による子ども食堂への支援を応援 300万円
高齢者グループが行う地域貢献活動に対して地域商品券等に交換できるポイントを付与する制度において、子ども食堂への支援活動を行う場合はポイントを加算します。
問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2568



安心して子どもたちが学べる環境づくり

- 学校における相談体制の充実・強化 6,100万円
問題行動等の未然防止や早期発見・解決を図るため、すべての公立小・中・義務教育学校、県立学校にスクールカウンセラー等を派遣します。
問い合わせ先 義務教育課 ☎099(286)5298
- 子どもの学習支援・居場所づくり 1,600万円
生活困窮家庭の子どもに対して、公民館などの場所において学習会の開催や居場所づくり等を行います。
問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2841
- 特別支援学校の看護師の増員 7,300万円
医療的ケアを必要とする児童生徒数の増加等を踏まえ、看護師(非常勤)を5人増員し、35人配置します。
問い合わせ先 特別支援教育室 ☎099(286)5296
- 新 社会的養護が必要な方への自立支援 800万円
就学のため、20歳を超えて、児童養護施設、里親宅等に引き続き居住する方などへ居住費や生活費等を支給します。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2771
- 新 地域が一体となった家庭教育の推進 400万円
家庭、学校、地域、企業・団体などの関係機関が連携し、研修会やリーフレット配布などを通じて、地域の実情に応じた家庭教育の充実を図ります。
問い合わせ先 社会教育課 ☎099(286)5339
- 新 特別支援学校の生徒への就労支援の充実 300万円
技能検定の実施やモデル校への就労支援コーディネーターの配置により、企業との連携を強化し、生徒の職業自立を支援します。
問い合わせ先 特別支援教育室 ☎099(286)5296
- 生活保護世帯の子どもへの進学支援 200万円
生活保護世帯の子どもが大学などに進学した際に、新生活を始めるための費用として一時金を支給します。(自宅10万円 自宅外30万円)
問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2826



※予算額は、百万円未満を四捨五入しています。